



令和5年10月25日



「スポまち！長官表彰2023」 受賞自治体を決定し表彰式典を開催します

- スポーツ庁では、令和3年にスポーツを活用した「地方創生」「まちづくり」に積極的に取り組もうとする自治体のアイデアを表彰し、全国に広く知っていただくための「スポまち！長官表彰」を創設し、毎年表彰を実施しています。
- 「スポまち！長官表彰 2023」の開催に向けて、今年度は6月2日(金)から募集を開始しました。
- 今年度も、新たなスポーツによる「まちづくり」のアイデアを募集し、全国の自治体から熱意あふれるアイデアが集結しました。
- 審査の上、受賞される26の自治体が決定しましたので、11月10日に、下記のとおり、表彰式典を開催することをお知らせします。

記

1. 受賞自治体

26自治体（別紙1参照）

2. 表彰式典の概要

日時：令和5年11月10日（金） 12：30～16：10

場所：大手町三井ホール

（〒100-0004 東京都千代田区大手町1-2-1 Otemachi One 3F）

出席者：スポーツ庁長官 室伏広治、受賞自治体首長

特別ゲスト：



スポーツジャーナリスト、大阪芸術大学教授

増田 明美 氏



株式会社 LDH JAPAN
代表取締役会長兼社長 CEO/CCO

EXILE HIRO 氏



元バドミントン日本代表選手

潮田 玲子 氏

内 容：「別紙4」プログラムをご参照ください。

3. 取材について

- ・取材を希望される場合は、11月6日（月）17:00までに、sseisaku@mext.go.jpへ電子メールにて、「スポまち表彰2023取材希望」と明記の上、
（1）氏名（2）所属（3）連絡先（TEL番号、メールアドレス）（4）取材方法（取材者数、ペン/スチール/ムービーの区分）をお知らせください。
※ 事前に取材申込をされていない場合は、取材をお断りする場合があります。
- ・取材にあたっては腕章を携帯していただくとともに、現地担当者の指示に必ず従っていただきますよう、お願いいたします。
- ・当日、12時00分からメディアブリーフィングを開催します。
- ・カメラ撮影（ムービー）の位置は先着順となりますのでご了承ください。

<担当>

●式典に関すること

スポーツ庁参事官（地域振興担当）付

スポーツ地域振興調査官 田中（内3930）

片岡・山田・石黒（内3931）

●取材に関すること

スポーツ庁政策課

広報戦略専門官 本松（内線3937）

専門職 仲村（内線2709）

●電話：03-5253-4111（代表）

「スポまち！長官表彰2023」受賞自治体一覧

No.	自治体名	取組名称
1	岩手県住田町	「森林・林業日本一の町」における“クブ”を活用した交流の促進！
2	宮城県石巻市	スポーツでみんなが煌めくActive City ISHINOMAKI ～いしのまきスポーツコミッション事業～
3	山形県酒田市	プロスポーツチーム「アランマーレ」を核としたスポーツ健康ホームタウンづくり
4	福島県矢吹町	矢吹町スポーツ×デジタル振興プロジェクト
5	茨城県笠間市	ゴルフでつながる新たなコミュニティ～KASAMAモデル～
6	茨城県境町	“移住者”を呼び込む！“全天候型”アーバンスポーツパークを核とした茨城県境町のまちづくり ～オリンピックレガシーの継承～
7	栃木県	とちぎスポーツの活用による地域活性化推進戦略
8	栃木県那須塩原市	スポーツ・健康まちづくり【那須塩原モデル】で地域活性化プロジェクト —那須塩原スポーツコミッション始動！—
9	埼玉県久喜市	地域が場を作り、学生が盛り上げる！3人制バスケットを通じたまちづくり「3 x 3 K U K Iプロジェクト」
10	東京都品川区	しながわホッケー地域応援プロジェクト
11	神奈川県横須賀市	スポーツを核としたまちづくり（横須賀モデル）～誰もがスポーツに親しみ、夢や選択肢がひろがるまちへ～
12	長野県東御市	標高差1,500mの地勢を活かしたスポーツ・ツーリズムの創出
13	静岡県磐田市	スポーツで心と体を元気に ～市民のウェルビーイング向上を目指して～
14	静岡県藤枝市	サッカーを核としたスポーツ・健康まちづくりの推進～夢と希望あふれる幸せになるまち藤枝～
15	愛知県安城市	まちづくりマインドを醸成！安城市発、スポーツをフックにするまちづくり
16	愛知県美浜町	スポーツを核としたまちづくり事業 スポーツでつなぐ、美浜の未来
17	三重県松阪市	「伝えたい！スポーツのチカラ」プロジェクト
18	大阪府堺市	「サイクルシティ堺」への挑戦～堺の自転車文化を未来へ継承～
19	和歌山県田辺市	スポーツ合宿を核とした交流人口創出計画
20	山口県萩市	陸上競技を核とした関係人口創出による持続可能なまちづくり～スポーツによる好循環促進事業～
21	愛媛県今治市	ヒト・モノ・健康・スポーツ「おもいをつなぐ」プロジェクト
22	高知県土佐町	“湖の駅”を核とした新事業創出+ITフル活用のビジネスインフラ構築でまちづくりに貢献
23	長崎県川棚町	始動 ホッケーからつながる「まち」「ひと」プロジェクト ～The Key is hockey～
24	宮崎県新富町	サッカーによるまちづくり事業の推進！～新しい人の流れをつくる 新富町地域活性化～
25	鹿児島県大崎町	スポーツが結ぶ人・夢・おおさき～all sports all player all supporter～
26	沖縄県石垣市	スポーツツーリズムとスポーツマッチングで活力溢れるまちづくりプロジェクト

No.	自治体名	評価ポイント	取組キーワード			取組計画における地域のスポーツ資源													
						地域スポーツ	スポーツツーリズム	気軽に親しめる場づくり	スポーツに障がい者	学校運動部活動	大学スポーツ	アスリート	プロスポーツ	地元スポーツ産業	医学研究	国際交流	スポーツ向上	スポーツ競技力	新たな概念のスポーツ
13	静岡県磐田市	・プロスポーツチームや市内所在大学との連携体制を構築して、市民のスポーツ実施率向上に向け、スポーツの定義をより広くとらえ、幅広く誰でも市民一人一人が生活に取り入れることができる手軽な運動メニューの開発と普及を図ろうとしている。	生活習慣の見直し	運動習慣	健康増進	○		○							○		○	○	日常生活で体を動かすこと全般的に運動と捉える概念の啓発、AIの活用
14	静岡県藤枝市	・単にサッカーの普及・振興ではなく、来年開校100周年を迎える藤枝東高校（旧制志太中）の校技としてサッカーが位置付けられた歴史的経緯を踏まえて、市の個性としてサッカーが位置付けられ、「蹴球都市」としてのブランド化にあらゆる切り口から取り組もうとしている。	蹴球都市	健康長寿	スポーツツーリズム（他分野との掛け合わせ）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
15	愛知県安城市	・新幹線駅に隣接したアリーナの建設を契機に、スポーツと駅周辺でのコンパクトなまちづくりとを連動させ、地域住民や・就労者など様々な主体が都市空間を活用した様々なスポーツや運動に取り組みやすい環境づくりを通じて活性化を図ろうとしている。	ホームチーム	プレイスメイキング	ワークショップ		○	○			○	○							
16	愛知県美浜町	・2つの湾に面した地理的特性を活かしたアウトコンテンツの開発の推進や、住民のウェルビーイング向上に資するプログラムの開発の推進にあたり、地域スポーツコミッション等の地域自身がオペレーションする持続可能な事業主体を育成して進めようとしている。	美浜町運動公園の整備	交流人口増加	経済の活性化	○	○	○	○	○				○					
17	三重県松阪市	・市民の関心と呼ぶ工夫として、市出身の著名なオリンピック（金メダリスト）を実務の中心に据え、オリンピックならではの着想と取組を進めている。	土性沙羅（リオデジャネイロオリンピック金メダリスト）	スポーツのチカラ	プロジェクトチーム（全庁的な連携体制の構築）	○	○	○	○			○				○			
18	大阪府堺市	・はるか昔、古墳時代にルーツをさかのぼる鉄加工技術や、鉄砲生産地としての歴史を基盤にして、地場産業として成長した自転車部品製造業を根拠に、自転車による市民の健康増進、高齢者や障害者の社会参加、大会誘致を図ることで、サイクルシティ堺として歴史的背景に基づくシビックプライドの醸成や地場産業の振興につなげようとしている。	自転車の歴史・文化	SAKAI散走	サイクルスポーツ	○	○	○	○							○	○		
19	和歌山県田辺市	・パラ陸上のNTCに指定されている施設の活用やパラスポーツに知見と実績を有する地元医科大との連携を基盤に、スポーツ合宿の誘致にあたって優位性を確保しようとし、観光関係者とも連携して合宿の経済波及効果の最大化を図ろうとしている。	合宿誘致	交流人口	南紀エリアスポーツ合宿誘致推進協議会		○												
20	山口県萩市	・知名度抜群の青山学院大学陸上競技部等と連携してランニングクラブを創設し、地域の子どもや市民が一体となったスポーツ環境の構築を図ろうとしているとともに、一貫して指導できる体制の構築によって中学生の市内高校への進学を促し人口流出の阻止しようとしている。	部活動地域移行	合宿誘致	スポーツ環境の整備	○	○	○	○	○				○		○			
21	愛媛県今治市	・しまなみ海道や今治FCなどの地域資源を活かすべく、市を中心として構成した「つなぐプロジェクト検討会議」を立ち上げて、関係者間の垣根をなくしフラットな議論と連携を図ろうとしている。	スポーツツーリズム	施設整備	プロスポーツ	○	○	○					○						
22	高知県土佐町	・早明浦湖という地域資源を活かしてカヌーを通じた地域おこしを図るにあたり、地域スポーツコミッションが中心となって、スポーツツーリズムの事業化や学校運動部活動の地域連携スキームの確立に取り組もうとしている。	自然体験型観光拠点（湖の駅）	スポーツコミッション	スポーツウェルネス	○	○	○	○	○					○	○	○		
23	長崎県川棚町	・町内唯一の高校がホッケーの強豪であるという町のアイデンティティを大切に、ホッケーを活かした独自のスポーツを考案して市民がよりホッケーに親しみやすいよう工夫をするなど、「ホッケーのまち川棚町」を地域内外に認知させる活動に取り組もうとしている。	ホッケーのまち“かわたな”の推進	R6北部九州インターハイを契機とした取組	独自スポーツの考案	○	○	○									○		
24	宮崎県新富町	・プロスポーツチームと連携し、選手を地域おこし協力隊として受け入れ、農業等の地域課題の解決に取り組もうとしている。	地域おこし協力隊	遊休地利活用	スポーツ大会／合宿の誘致		○	○	○			○	○	○		○			
25	鹿児島県大崎町	・県営の「ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅」を通じた地域経済への波及効果を最大化するべく、地域スポーツコミッションを通じて町内の飲食・宿泊・交通・農業生産者等の関係者が連携し、合宿のサービス向上や食事を中心に地域産品の開発を図っている。	健康増進事業	おもてなし	交流人口	○	○	○											
26	沖縄県石垣市	・恵まれた地域資源を戦略的に活用し、スポーツツーリズムで更なる地域活性化を図ろうとしている。 ・地域スポーツコミッションが中心となって、産業まつりと連携しスポーツフェスティバルの実施を通じ、スポーツ実施率向上と産業振興の相乗効果の発現を図ろうとしている。	石垣島スポーツコミッション	スポーツマッチング	スポーツツーリズム	○	○	○	○	○		○	○		○	○	○		

「スポーツ・健康まちづくり」優良自治体表彰制度（通称:スポまち！長官表彰）

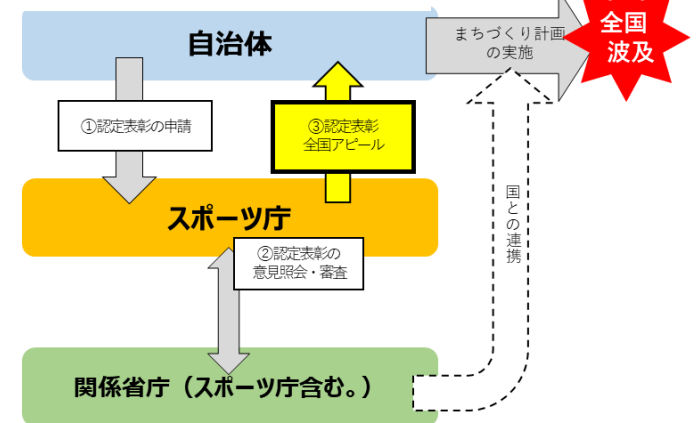
東京 2020 大会のレガシーとして、全国を先導する「スポーツ・健康まちづくり」に、**今後取り組もうとしている**自治体のアイデアを表彰するとともに、自治体のアイデアを積極的に広く全国へアピールし、スポーツを活用した特色あるまちづくりの全国展開を推進。



「スポーツを活用した「まちづくり」に取り組もうとしており、持続的な取組が確保できる体制が整っている自治体」のアイデアを表彰します！



(参考) イメージ図



「スポーツ・健康まちづくり」計画に取り組む自治体を表彰

「我がまち」の取組をスポーツ庁が全力でPR！！

プログラム

■ スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰式典

TIME	LAP	プログラム	内容
12:30～ 12:35	5分	オープニング	主催者代表挨拶 スポーツ庁長官
12:35～ 13:15	40分	トークセッション	スポーツ庁長官と特別ゲストによるトークセッション テーマ：自身の経験等を踏まえた「まちづくり」の取組、運動やスポーツに親しむ「場」について地域におけるスポーツや運動の実施向上、心身に与える効果や効果の高め方 スポーツ庁長官 ＜特別ゲスト＞ 増田 明美 様（スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学 教授） EXILE HIRO 様（株式会社LDH JAPAN 代表取締役会長兼社長CEO/CCO） 潮田 玲子 様（元バドミントン日本代表選手）
13:15～ 13:35	20分	フォトセッション	①スポーツ庁長官、特別ゲスト3名によるフォトセッション、 ②スポーツ庁長官、特別ゲスト3名、受賞自治体首長によるフォトセッション
13:35～ 13:45	10分	ぶら下がり取材	ステージ上でスポーツ庁長官、特別ゲスト3名によるぶら下がり取材を実施
13:45～ 14:15	30分	スポーツ・健康 まちづくりデザイン 学生コンペティション2023	午前中に同会場で行われた『スポーツ・健康まちづくりデザイン 学生コンペティション2023』でアイデア部門・デザイン部門の長官賞の受賞者によるプレゼンテーションと、表彰式を実施。
14:15～ 14:30	15分	休憩 15分	
14:30～ 16:00	90分	優良自治体表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・首長登壇 ・MCからの取組概要紹介 ・表彰状授与 ・個別記念撮影 ・受賞自治体首長コメント
16:00～ 16:10	10分	スポまち！ピックアップ	優良自治体の中から抽選で選ばれた地域にスポーツ庁長官が訪問 スポーツ庁長官による視察先抽選

会場概要

■ 会場

大手町三井ホール

住所：〒100-0004

東京都千代田区大手町1-2-1 Otemachi One 3F

電話：03-5962-9570



■ アクセス

<電車をご利用の場合>

- ・「大手町」駅C4またはC5出口直結
- ・JR「東京駅」（丸の内中央口）から徒歩約15分

<タクシーをご利用の場合>

- ・JR「東京駅」（丸の内中央口・北口）から約5分



会場レイアウト

■大手町三井ホール

■座席数：304席

■ステージサイズ：W15,000×D6,000×H600 (mm)

